

12 エキノコックス症の知識と予防

私たちの住んでいる北海道には、エキノコックス症という、他の地方ではほとんど見られない病気があります。この病気は、エキノコックスという寄生虫によって引き起こされる病気です。主に肝臓がおかされ、放っておくとだんだん悪化して、命にかかわることもあります。

(1) 症 状

人の体の中では、エキノコックスは成虫にならず、幼虫のまま肝臓の中で少しずつ大きくなっていきます。エキノコックスが寄生しても、すぐには自覚症状はなく、数年から十数年の潜伏期があります。やがて肝臓の中で大きなしこりになると、上腹部の不快感や鈍痛が出てきますが、普通の生活には何も支障がないため、治療の時期を遅らせてしまうことにもなります。さらに病気が進むと、肝機能障害を起こし、黄だんや腹水がたまるなどの症状が現れます。

(2) エキノコックス虫感染サイクル

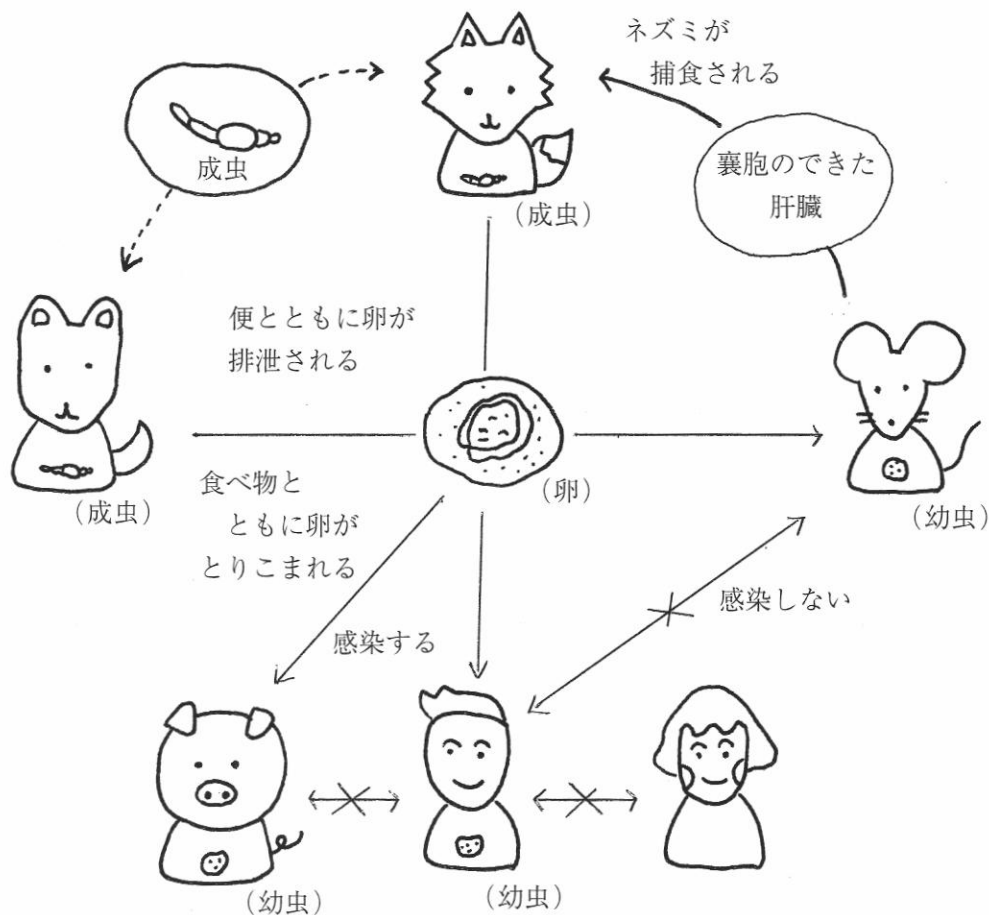


図7

(3) エキノコックス症の予防方法

エキノコックス症にかからないためには

エキノコックスの虫卵を口から入れないこと

- ア 犬にさわった時には、必ず手を洗うこと。
- イ 川水や井戸水を飲まないこと。(一度煮沸して飲むこと)
- ウ 野菜や山菜・野生の果実などはよく水道水で洗い流すか、十分熱を加えて食べること。
(エキノコックスの虫卵は熱に弱い)

虫卵をまき散らす犬やキツネに注意すること

- ア 犬を放し飼いにしない。
(エキノコックス症のネズミをとって食べるから)
- イ 犬の糞便の始末を良くすること。
- ウ キツネの餌付をしないこと。
- エ キツネの餌になる残飯などは、きちんと始末すること。

(4) エキノコックス症の検査について

エキノコックス症は、手洗いなどで十分予防できる病気ですが、万一感染したときは、早期発見・早期治療が大切です。市町村が実施する健康診断を、5年に1回の割合で積極的に受けましょう。

エキノコックス症が心配な方は

別海町民保健センター

01537-5-0359

根室市役所民生部保健国保課保健予防係

窓口8番 01532-3-6111 (内線277・278)